

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/4/26	2017/4/26	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:35	12:17	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	雨	雨	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	14.5	14.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	70.0	53.2	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	8.1	5.6	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	325.65	325.65	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	22.73	22.73	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	7	8	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		4800		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		1200		
	その他の非遊泳性緑色単細胞		7200	14000	
	その他の緑色糸状体			11000	
珪藻綱	Handmania属		220000	150000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		6000	6000	
	その他のハネケイソウ科珪藻			1200	
黄金藻綱	Dinobryon属		52000	29000	
	その他の黄金藻		38000	43000	
渦鞭毛藻綱	Gymnodinium属(広義)		14000	7200	
	Peridinium bipes		11000	55000	
	その他のPeridinium属		210000	200000	
クリプト藻綱	クリプト藻		3600	38000	
	合計		567800	554400	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		11	11	出現した種類数を記入する。

早明浦_植プラ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/5/9	2017/5/9	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	12:10	10:38	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	雨	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	14.9	14.3	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	70.0	54.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	8.2	6.9	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	326.47	326.47	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	9	10	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻				2400
	その他の非遊泳性緑色単細胞		24000		12000
	その他の緑色系状体		2000		1600
珪藻綱	Handmania属		31000		62000
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻				9600
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)				14000
黄金藻綱	Dinobryon属		26000		
	その他の黄金藻				4800
渦鞭毛藻綱	Gymnodinium属(広義)		4800		12000
	Peridinium bipes		19000		53000
	その他のPeridinium属		200000		94000
	クリプト藻綱	クリプト藻		58000	200000
		合計	364800		465400
		種類数	8		11

水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。

細胞数または群体数の合計を記入する。
出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/6/6	2017/6/6	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	10:02	11:46	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	23.6	22.7	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	62.0	44.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	8.7	4.9	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	317.80	317.80	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	3.31	3.31	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	35.70	35.70	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	13	14	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Tetraedron属			2400	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Elakatothrix属			800	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		2400	2400	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		130000	210000	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群			7200	
	Handmania属		62000	130000	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		77000	270000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)			4800	
	Achnantheidium属(広義)		2400		
黄金藻綱	Dinobryon属		16000	15000	
渦鞭毛藻綱	Gymnodinium属(広義)		2400	4800	
	Peridinium bipes		19000	50000	
	その他のPeridinium属		91000	43000	
クリプト藻綱	クリプト藻		7200	22000	
		合計	409400	762400	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	10	13	出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/7/13	2017/7/13	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:20	11:14	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	28.0	28.6	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	64.0	47.6	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	8.1	4.8	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	320.58	320.58	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	23.78	23.78	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	15	16	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Elakatothrix属				2400
	Monoraphidium属			3600	1200
	Scenedesmus属				4800
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		3200		
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		1200		7200
	その他の非遊泳性緑色単細胞		11000		17000
	その他の非遊泳性緑色群体		3200		
珪藻綱	Handmania属		8400		11000
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		16000		130000
黄金藻綱	Dinobryon属		8400		
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		6600		10000
	その他のPeridinium属		18000		7200
クリプト藻綱	クリプト藻		120000		65000
		合計	199600		255800
		種類数		11	10

細胞数または群体数の合計を記入する。

出現した種類数を記入する。

早明浦_植プラ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/8/1	2017/8/1	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:15	11:57	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	29.6	29.5	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	60.0	41.6	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	9.8	5.7	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	6	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	314.82	314.82	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	6.71	6.71	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	42.00	42.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	17	18	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Eudorina属				3200
	Tetraedron属		1200		
	Elakatothrix属			2400	
	Oocystis属		800	1200	
	Scenedesmus属		4800		
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		1600	29000	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		6000	24000	
	その他の非遊泳性緑色単細胞			2400	
珪藻綱	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		23000	350000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		2400	1200	
	Ulnaria japonica		100		
	Nitzschia属		1200		
渦鞭毛藻綱	Ceratium hirundinella			100	
	Peridinium bipes		1200	3600	
	その他のPeridinium属		7200	65000	
クリプト藻綱	クリプト藻		12000	6000	
		合計	61500	488100	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	12	12	出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/9/5	2017/9/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:12	11:27	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	雨	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	23.8	21.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	54.0	36.3	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	7.8	6.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	309.02	309.02	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	1.08	1.08	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	50.70	50.70	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動物植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	21	22	様式1-1-15 動物植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Eudorina属				3200
	Tetraedron属		600		1200
	Elakatothrix属		6000		17000
	Monoraphidium属				1200
	Oocystis属			1200	
	Scenedesmus属				4800
緑藻綱-車軸藻綱	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		100000		170000
	その他の緑色鞭毛藻		4800		7200
	その他の非遊泳性緑色単細胞		20000		29000
珪藻綱	その他の非遊泳性緑色群体		4800		
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		58000		41000
	Acanthoceras zachariasii				600
黄金藻綱	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		600		
	Dinobryon属				2800
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		1800		1200
	その他のPeridinium属		9000		29000
クリプト藻綱	クリプト藻		4800		11000
	合計		211600		319200
	種類数		12		14

細胞数または群体数の合計を記入する。

出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/10/3	2017/10/3	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:11	11:29	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	20.8	22.9	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	64.0	46.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	4.2	1.7	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	9	12	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	319.94	319.94	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	13.64	13.64	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	6.70	6.70	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	23	24	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Monoraphidium属		600		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Scenedesmus属		1200		
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		1800	8400	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		3000	3600	
	その他の緑色糸状体		3600		
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1200	3000	
	その他の小型コアミケイノウ亜目珪藻		4800	1200	
	Urosolenia属		300		
	Acanthoceras zachariasii		200		
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)			7200	
渦鞭毛藻綱	Gymnodinium属(広義)		600	600	
	Peridinium bipes		23000	210000	
	その他のPeridinium属		7200	65000	
クリプト藻綱	クリプト藻		34000	8400	
	合計		81500	307400	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		13	9	出現した種類数を記入する。

早明浦ダム_植プラ

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/11/1	2017/11/1	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:18	14:39	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	10.6	16.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	74.0	57.2	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.4	4.8	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	7	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	330.23	330.23	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	25.85	25.85	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	56.60	56.60	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動物植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	25	26	様式I-1-15 動物植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		400		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Oocystis属			2400	
	Scenedesmus属		1200	9600	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		800	4800	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻			3000	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		1800	1800	
	その他の緑色糸状体		900		
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1800	1800	
	Handmania属		1800	600	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		11000	3600	
	Acanthoceras zachariasii		4200	2400	
	Asterionella formosa群		2000	3200	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		9000	6600	
	その他のハネケイソウ科珪藻		600		
Nitzschia属		2400	600		
黄金藻綱	Mallomonas属		1200	300	
渦鞭毛藻綱	Ceratium hirundinella			100	
	Peridinium bipes		9000	110000	
	その他のPeridinium属		5400	7200	
		合計	53500	158000	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	16	16	出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2017/12/5	2017/12/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:10	10:50	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	6.2	6.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	62.0	44.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	7.1	6.3	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	317.55	317.55	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動物植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	29	30	様式I-1-15 動物植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		1200		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Oocystis属		400		
	Scenedesmus属		2400	2400	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻			600	
	その他の非游泳性緑色単細胞			6000	
	その他の緑色系状体		1200	6600	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		4200	3000	
	Handmania属		9600	5400	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		4800	9000	
	Acanthoceras zachariasii		300	600	
	Asterionella formosa群		3600	2200	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		6600	1800	
	Achnanthydium属(広義)		1200		
Nitzschia属		300	600		
黄金藻綱	Mallomonas属		1800		
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		1200	17000	
	その他のPeridinium属		200	7200	
クリプト藻綱	クリプト藻		600	600	
ラフィド藻綱-ハプト藻綱	その他の鞭毛藻(ラフィド藻・ハプト藻)		600		
合計			40200	82800	細胞数または群体数の合計を記入する。
種類数			17	14	出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領	
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。	
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。	
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。	
4	調査年月日	—	2018/1/9	2018/1/9	調査年月日を記入する	
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。	
6	調査開始時刻	—	9:20	12:54	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。	
7	天候	—	曇	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。	
8	気温	℃	6.7	4.3	小数点以下第1位まで記入する。	
9	全水深	m	54.0	37.6	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。	
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。	
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.5	5.2	小数点以下1位まで記入する。	
12	水色(ダム貯水池)	—	7	7	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。	
13	貯水位	EL.m	310.39	310.39	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	9.74	9.74	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。	
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。	
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。	
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。	
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。	
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。	
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。	
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。	
25	標本番号	—	31	32	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。	
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L		
緑藻綱	Elakatothrix属		600	1200	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色系状体		800	1600		
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		7800	14000		
	Handmania属		6000	7200		
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		600	600		
	Acanthoceras zachariasii		1200	600		
	Asterionella formosa群			400		
黄金藻綱	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		6600	3000		
	Dinobryon属			1900		
	Synura属			3200		
渦鞭毛藻綱	Mallomonas属		3000			
	Peridinium bipes		100	35000		
クリプト藻綱	その他のPeridinium属		300	3000		
	クリプト藻		1200			
		合計	28200	71700		細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	11	12		出現した種類数を記入する。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/2/6	2018/2/6	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:20	12:05	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	0.7	-0.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	55.0	37.9	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	4.1	5.7	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	12	11	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	310.65	310.65	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	33	34	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
	網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L
緑藻綱	Elakatothrix属				800
	Scenedesmus属				800
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色糸状体		800		1000
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		9300		16000
	Handmania属		2700		6000
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		900		600
	Asterionella formosa群		3200		1200
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		2400		6000
	Nitzschia acicularis群		200		
黄金藻綱	Dinobryon属		4400		1500
	Mallomonas属				200
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		2100		8400
	その他のPeridinium属		300		600
		合計	26300		43100
		種類数		10	12

水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。

早明浦ダム

河川コード	8808070001
ダムコード	30803934100000
ダム名	早明浦ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070001	8808070001	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803934100000	30803934100000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	早明浦ダム	早明浦ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/3/7	2018/3/7	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:12	11:53	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	6.9	10.5	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	60.0	42.9	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	3.7	1.9	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	9	13	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	315.18	315.18	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	26.40	26.40	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	0.00	0.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	湯浅久子	湯浅久子	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	35	36	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		62000	10000	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Handmania属		19000	4800	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		1200	1200	
	Asterionella formosa群			800	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		21000	12000	
	Diatoma属			9000	
	その他のイタケイソウ科珪藻		200		
	Achnantheidium属(広義)		600	4800	
	Cymbella属(広義)			1200	
	その他のハネケイソウ科珪藻			600	
コバンケイソウ科珪藻			200		
黄金藻綱	Dinobryon属		120000	4600	
	Mallomonas属		300		
渦鞭毛藻綱	Gymnodinium属(広義)		300	600	
	Peridinium bipes		9000	210000	
	その他のPeridinium属		5400	6000	
	合計		239000	265800	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		11	14	出現した種類数を記入する。